技術でめざす人と自然の調和

環境テクノフォーラム 2010

常翔学園
大阪工業大学

第１０回

身近な森林「里山」を考える

ー 心のふるさとは今どうなっているのか ー

「おじいさんは山へ芝刈りに・・・」というフレーズは、化石燃料が存在しない時代にはだれもがその光景を思い浮かべることができました。つい 100 年ほど前までわが国では、多くの人が森林と遠くない場所でくらし、その恩恵を受けるとともに大事に守ってきました。
現在、多くの里山が放置され、その中では生態系が変化しつつあります。このままではどうなってしまうのか、これからどのように取り組めばいいのか、フィールドワークの事例とともに「里山」について解説します。

■ 講　師　**伊藤孝美氏**
樹木医
独立行政法人造幣局 通り抜け桜樹研究会 委員
（元）大阪府環境農林水産総合研究所 研究員

■ 日　時　2010 年 10 月 22 日（金）
17：00 ～ 18：00

■ 会　場　大阪工業大学大宮キャンパス
10 号館 1042 室

■ 参加方法　直接お越しください（定員 80 名）

■ 参加費　無料

JR「大阪」駅前から市バス 34 系統「守口車庫」行で「中宮（大阪工大前）」下車、徒歩約 2 分。
地下鉄谷町線「千林大宮」駅下車、徒歩約 12 分。
京阪本線・千林駅から徒歩約 20 分。

■ 主催
大阪工業大学
■ 企画・運営（お問合せ先）
大阪工業大学 工学部 環境工学科
〒535-8585 大阪市旭区大宮 5-16-1 / TEL 06-6954-4375
http://www.oit.ac.jp/env/contents/forum.html